

2022 年度  
松本大学 卒業生アンケート  
(2 年目)  
調査結果

2022 年 12 月 20 日

松本大学 内部質保証室

**【調査の概要】**

対象：355 人（2020 年度卒業生のうち、大学側で住所が把握できた者）

調査方法：WEB 回答

調査期間：2022 年 8 月 4 日～2022 年 9 月 11 日

回答数：52 人

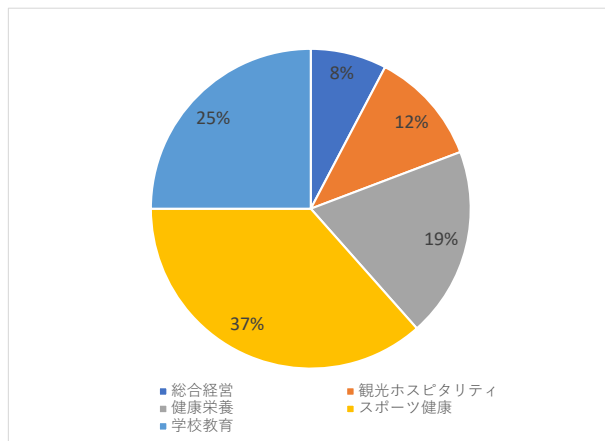
回収率：14.6%

# 2022年度 松本大学 卒業生アンケート（2年目）

## I. 基本プロフィール

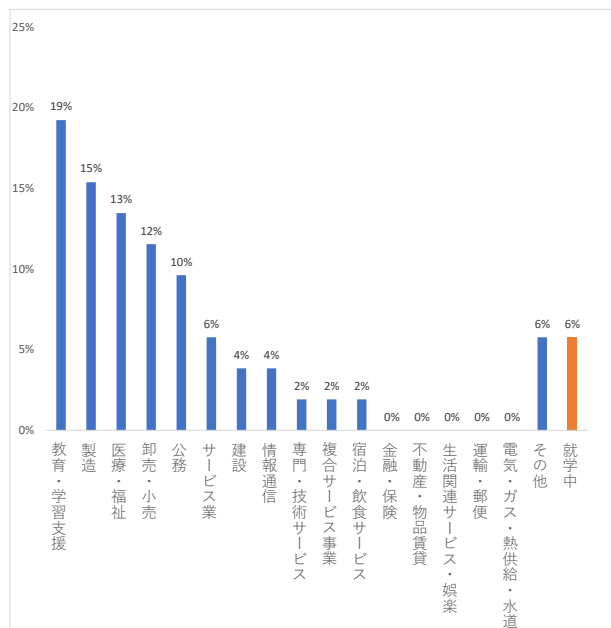
1. 卒業した学部学科を教えてください。

	人数	%
総合経営	4	8%
観光ホスピタリティ	6	12%
健康栄養	10	19%
スポーツ健康	19	37%
学校教育	13	25%
合計	52	100%



2. 卒業後の進路（卒業時点）（業種）を教えてください。

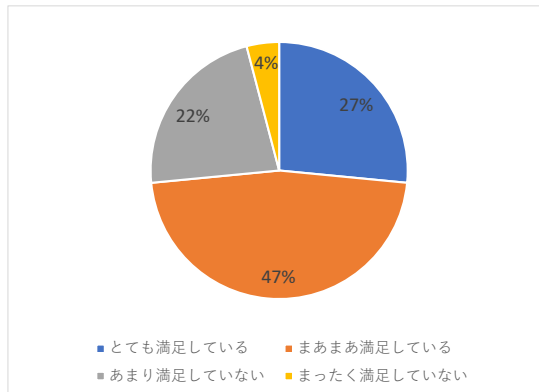
業種	人数	%
教育・学習支援	10	19%
製造	8	15%
医療・福祉	7	13%
卸売・小売	6	12%
公務	5	10%
サービス業	3	6%
建設	2	4%
情報通信	2	4%
専門・技術サービス	1	2%
複合サービス事業	1	2%
宿泊・飲食サービス	1	2%
金融・保険	0	0%
不動産・物品賃貸	0	0%
生活関連サービス・娯楽	0	0%
運輸・郵便	0	0%
電気・ガス・熱供給・水道	0	0%
その他	3	6%
就学中	3	6%
合計	52	52%



## II. 就労状況等について

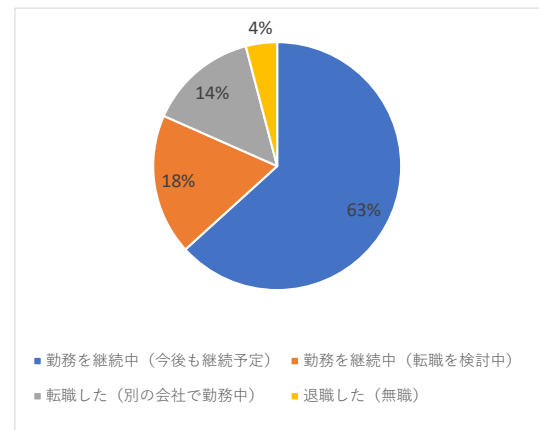
3. 卒業後（入社時点）の仕事に対する満足度を教えてください。（\*2で「就学中」を選択した学生以外）

	人数	%
とても満足している	13	27%
まあまあ満足している	23	47%
あまり満足していない	11	22%
まったく満足していない	2	4%
合計	49	100%



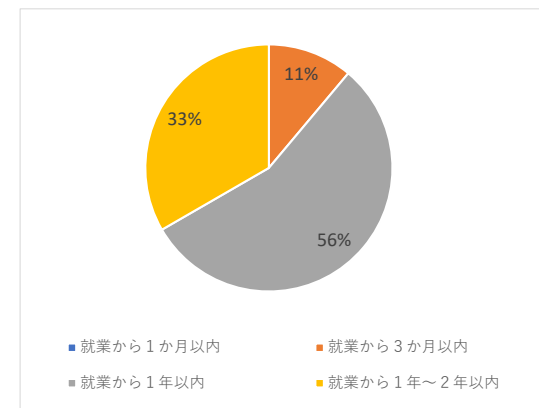
4. 現在の勤労の状況を教えてください。

	人数	%
勤務を継続中（今後も継続予定）	31	63%
勤務を継続中（転職を検討中）	9	18%
転職した（別の会社で勤務中）	7	14%
退職した（無職）	2	4%
合計	49	100%



5. （転職・退職した方のみ）退職時期を教えてください。

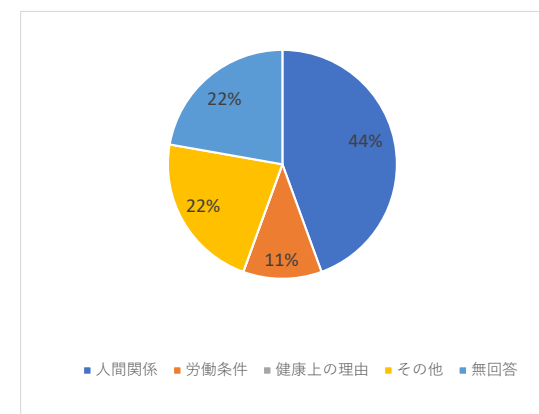
	人数	%
就業から1か月以内	0	0%
就業から3か月以内	1	11%
就業から1年以内	5	56%
就業から1年～2年以内	3	33%
合計	9	100%



6. （転職・退職した方のみ）主な退職理由を教えてください。

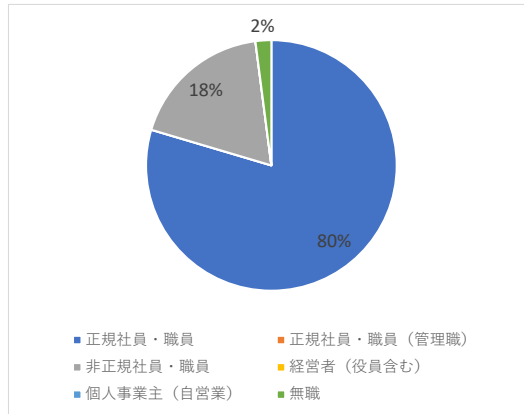
	人数	%
人間関係	4	44%
労働条件	1	11%
健康上の理由	0	0%
その他	2	22%
無回答	2	22%
合計	9	100%

【その他】  
 ・契約満了  
 ・資格を活かしたい



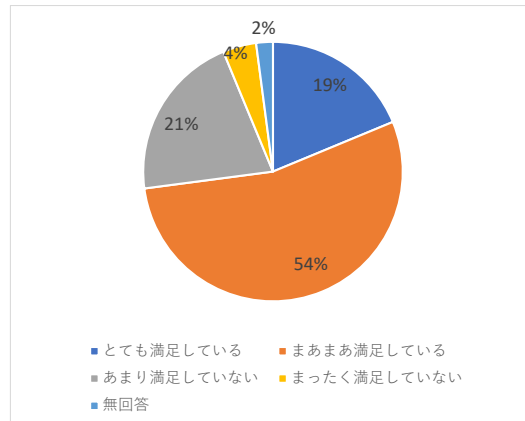
7. 現在の就業形態を教えてください。

	人数	%
正規社員・職員	39	80%
正規社員・職員（管理職）	0	0%
非正規社員・職員	9	18%
経営者（役員含む）	0	0%
個人事業主（自営業）	0	0%
無職	1	2%
合計	49	100%



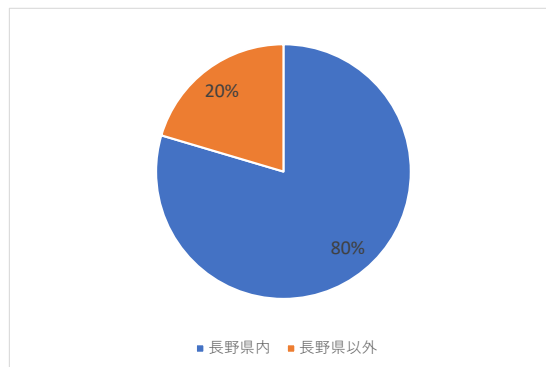
8. 現在の仕事に対する満足度を教えてください。（\*就業者の方のみ）

	人数	%
とても満足している	9	19%
まあまあ満足している	26	54%
あまり満足していない	10	21%
まったく満足していない	2	4%
無回答	1	2%
合計	48	100%



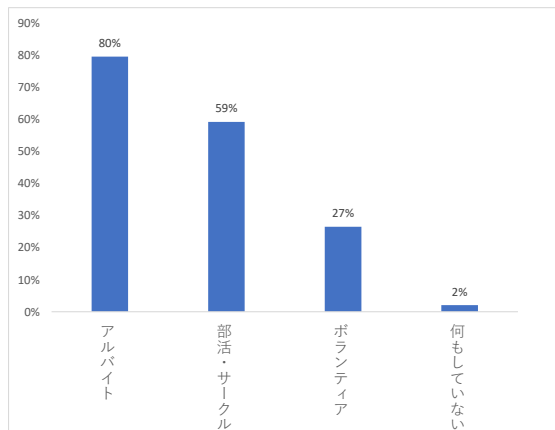
9. 現在の居住地域を教えてください。

	人数	%
長野県内	39	80%
長野県以外	10	20%
合計	49	100%



10. 在学中の課外活動を教えてください（行っていたものすべて選択）。

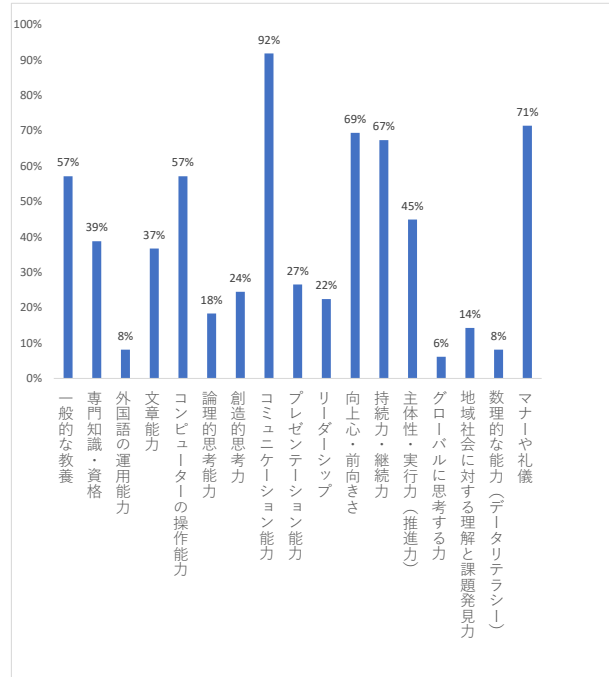
	人数	%
アルバイト	39	80%
部活・サークル	29	59%
ボランティア	13	27%
何もしていない	1	2%
合計	82	167%
回答者	49	
無回答者数	0	
	49	



### III. 求められている資質等について

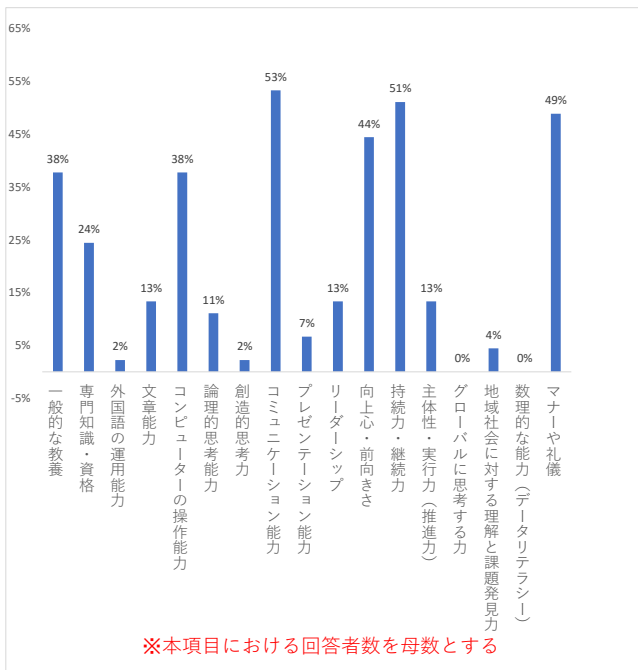
#### 11. 社会（職場）で必要とされていると感じる能力・態度を選んでください（複数回答可）

	人数	%
一般的な教養	28	57%
専門知識・資格	19	39%
外国語の運用能力	4	8%
文章能力	18	37%
コンピューターの操作能力	28	57%
論理的思考能力	9	18%
創造的思考力	12	24%
コミュニケーション能力	45	92%
プレゼンテーション能力	13	27%
リーダーシップ	11	22%
向上心・前向きさ	34	69%
持続力・継続力	33	67%
主体性・実行力（推進力）	22	45%
グローバルに思考する力	3	6%
地域社会に対する理解と課題発見力	7	14%
数理的な能力（データリテラシー）	4	8%
マナーや礼儀	35	71%
合計	325	663%
回答者数	49	
無回答者数	0	
	49	



#### 12. 自分が修得していると感じる能力を選んでください（複数回答可）。

	人数	%
一般的な教養	17	38%
専門知識・資格	11	24%
外国語の運用能力	1	2%
文章能力	6	13%
コンピューターの操作能力	17	38%
論理的思考能力	5	11%
創造的思考力	1	2%
コミュニケーション能力	24	53%
プレゼンテーション能力	3	7%
リーダーシップ	6	13%
向上心・前向きさ	20	44%
持続力・継続力	23	51%
主体性・実行力（推進力）	6	13%
グローバルに思考する力	0	0%
地域社会に対する理解と課題発見力	2	4%
数理的な能力（データリテラシー）	0	0%
マナーや礼儀	22	49%
合計	164	364%
回答者数	45	
無回答者数	4	
	49	

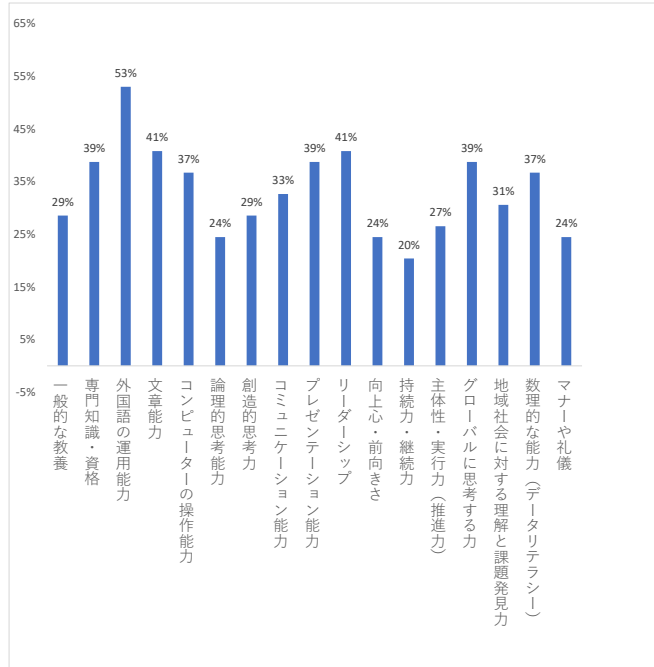


13.自分が不足していると感じる能力・態度を選んでください（複数回答可）。

	人数	%
一般的な教養	14	29%
専門知識・資格	19	39%
外国語の運用能力	26	53%
文章能力	20	41%
コンピューターの操作能力	18	37%
論理的思考能力	12	24%
創造的思考力	14	29%
コミュニケーション能力	16	33%
プレゼンテーション能力	19	39%
リーダーシップ	20	41%
向上心・前向きさ	12	24%
持続力・継続力	10	20%
主体性・実行力（推進力）	13	27%
グローバルに思考する力	19	39%
地域社会に対する理解と課題発見力	15	31%
数理的な能力（データリテラシー）	18	37%
マナーや礼儀	12	24%
合計	277	565%

回答者数 49  
無回答者数 0

49

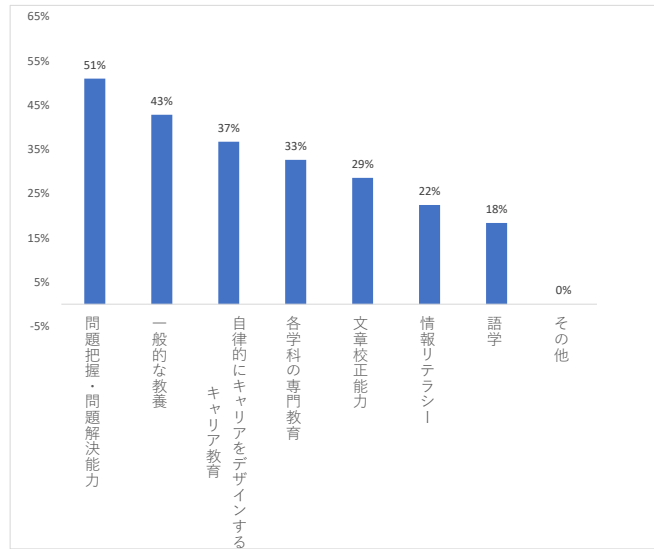


14. 卒業後の状況を踏まえて、本学教育で特に力を注ぐとよいと思う教育分野は何ですか？（複数回答可）

	人数	%
問題把握・問題解決能力	25	51%
一般的な教養	21	43%
自律的にキャリアをデザインするキャリア教育	18	37%
各学科の専門教育	16	33%
文章校正能力	14	29%
情報リテラシー	11	22%
語学	9	18%
その他	0	0%
合計	114	233%

回答者数 49  
無回答者数 0

49



15. 大学時代に、特に必要だと思う就職に向けた準備は何ですか？（複数回答可）

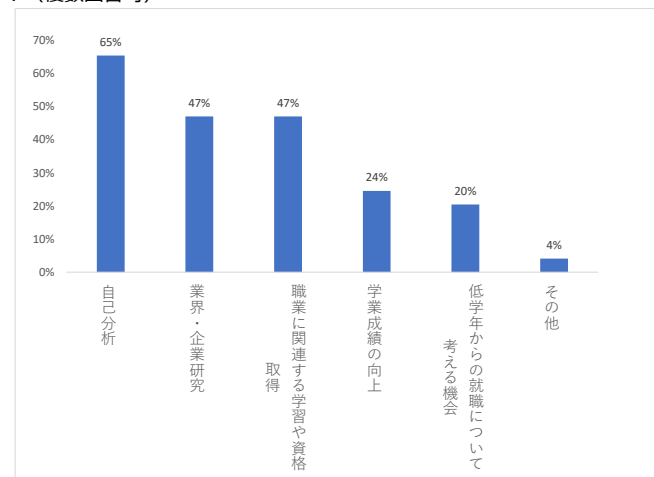
	人数	%
自己分析	32	65%
業界・企業研究	23	47%
職業に関連する学習や資格取得	23	47%
学業成績の向上	12	24%
低学年からの就職について考える機会	10	20%
その他	2	4%
合計	102	208%

回答者数 49  
無回答者数 0

49

【その他】

国家試験取得  
興味のある事に入力すること



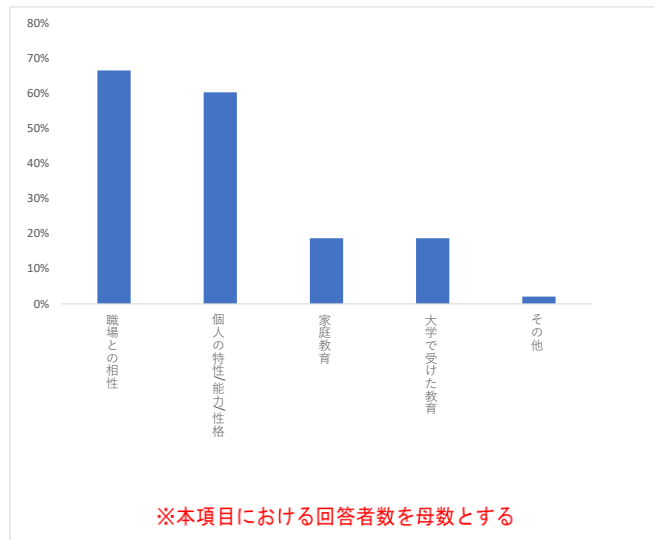
16. ご自身が現在の職場で活躍できている（またはできていない）理由として、どんなものが挙げられますか？（複数回答可）

	人数	%
職場との相性	32	67%
個人の特性/能力/性格	29	60%
家庭教育	9	19%
大学で受けた教育	9	19%
その他	1	2%
合計	80	167%

回答者数 48  
無回答者数 1  
49

【その他】

卒業時、国家試験に不合格になったこと

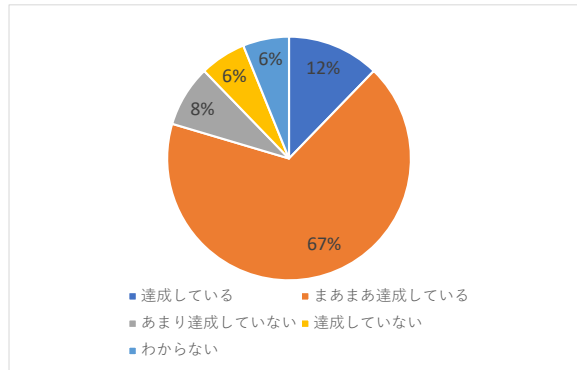




#### IV. 本学の使命・目的とDPIについて

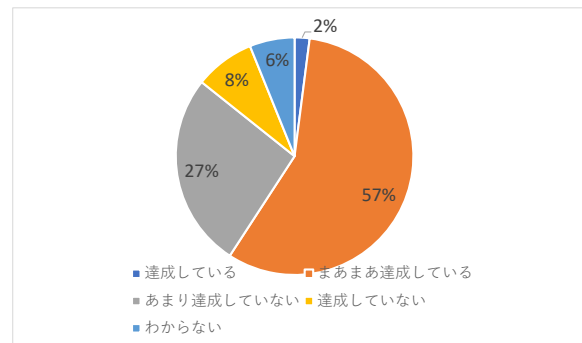
17. 本学の使命・目的は「地域社会に貢献できる人材を育成」することです。ご自身の現在の状況から、本学はこれをどの程度達成していると思われますか？

	人数	%
達成している	6	12%
まあまあ達成している	33	67%
あまり達成していない	4	8%
達成していない	3	6%
わからない	3	6%
合計	49	100%



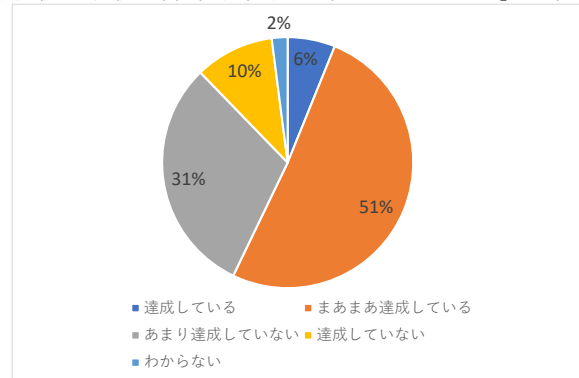
18. ご自身の現在の状況から、ご自身はディプロマ・ポリシー①「地域社会を構成するにふさわしい基礎的能力を身につけている」をどの程度達成していると思われますか？

	人数	%
達成している	1	2%
まあまあ達成している	28	57%
あまり達成していない	13	27%
達成していない	4	8%
わからない	3	6%
合計	49	100%



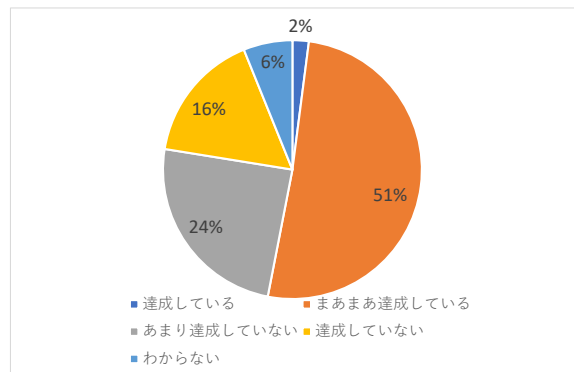
19. ご自身の現在の状況から、ご自身はディプロマ・ポリシー②「現代社会を広い視野で分析し、自ら判断・行動できる能力を身につけている」をどの程度達成していると思われますか？

	人数	%
達成している	3	6%
まあまあ達成している	25	51%
あまり達成していない	15	31%
達成していない	5	10%
わからない	1	2%
合計	49	100%



20. ご自身の現在の状況から、ご自身はディプロマ・ポリシー③「博士・修士・あるいは学士として社会の期待に応えられる専門的力を身につけている」をどの程度達成していると思われますか？

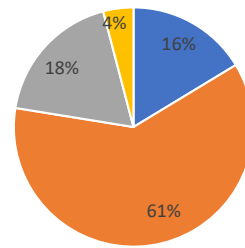
	人数	%
達成している	1	2%
まあまあ達成している	25	51%
あまり達成していない	12	24%
達成していない	8	16%
わからない	3	6%
合計	49	100%



## V. 最後に

21. 在学中身に付けた学力や資質・能力は卒業後の進路で活かされていますか？

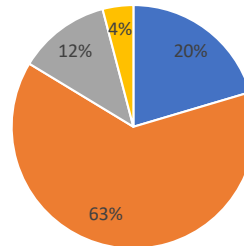
	人数	%
とても活かされている	8	16%
まあまあ活かされている	30	61%
あまり活かされていない	9	18%
まったく活かされていない	2	4%
合計	49	100%



■ とても活かされている ■ まあまあ活かされている  
■ あまり活かされていない ■ まったく活かされていない

22. 在学中の学びは今の仕事に役立っていますか？

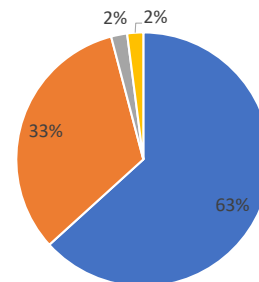
	人数	%
とても役立っている	10	20%
まあまあ役立っている	31	63%
あまり役立っていない	6	12%
まったく役立っていない	2	4%
合計	49	100%



■ とても役立っている ■ まあまあ役立っている  
■ あまり役立っていない ■ まったく役立っていない

23. あなたは卒業した学部学科に入学してよかったと思いますか？

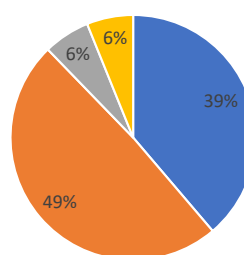
	人数	%
すごく思う	31	63%
まあまあ思う	16	33%
あまり思わない	1	2%
思わない	1	2%
合計	49	100%



■すごく思う ■まあまあ思う ■あまり思わない ■思わない

24. あなたは松本大学を誇りに思えますか？

	人数	%
すごく思う	19	39%
まあまあ思う	24	49%
あまり思わない	3	6%
思わない	3	6%
合計	49	100%



■すごく思う ■まあまあ思う ■あまり思わない ■思わない

25. 卒業後の進路を踏まえて、本学の教育についてご意見がありましたら、ご記入ください（任意）

将来に向けたキャリア形成をきちんと行い就職に向けた見通しを持つことや、職場での実習を増やして経験を積むことで「ほんとにこの仕事でいいのか」  
をきちんと考える機会を与えてほしい。

学費が高い

## 【松本大学】2022年度卒業生アンケート（就業2年目）について

### 1. 本アンケートの趣旨・目的

本学は、「地域社会に貢献できる人材を育成」という使命・目的を掲げ、それを踏まえて学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー、以下「DP」という。）を定め、卒業を認めるに足ると判断する際の能力や資質を以下のとおり明示している。

#### 【松本大学のディプロマ・ポリシー】

- DP① 社会を構成する一員にふさわしい**基礎的能力**を身につけている。
- DP② 現代社会を広い視野で分析し、**自ら判断・行動できる能力**を身につけている。
- DP③ 「博士」「修士」あるいは「学士」として社会の活躍に応えられる**専門的力量**を身につけている。

この3つのDPの達成・到達状況について分析し、その結果を教育改善や学生支援に活用することを目的に、本学の卒業生を対象にアンケートを実施した。

### 2. 本アンケートの概要

本アンケートは、2021年3月卒業生（2020年度卒業生）を対象に実施し、卒業2年目の就労状況や社会で必要とされていると感じる能力や態度等、本学の定めているDPに対する達成・到達状況等を尋ねたものである。52人の卒業生から回答があり、回収率は、14.6%であった。

回答いただいた卒業生の居住地は、80%が長野県内、20%が県以外であった。回答者の81%が卒業時に就職した企業で勤務を継続中であり、18%が転職・退職している。

### 3. 本学卒業生の資質等について

「Q.11 社会（職場）で必要とされていると感じる能力・態度（複数回答可）」を尋ねた質問への回答は、「コミュニケーション能力」（92%）を選ぶ卒業生が圧倒的に多く、「マナーや礼儀」（71%）、「向上心・前向きさ」（69%）、「持続力・継続力」（67%）が続いた。

上記の回答に対して、「Q12. 自分が修得していると感じる能力・態度等（複数選択可）」を問い、得られた回答との対比を表したチャートが次ページの図1である。本学の卒業生が修得したと感じている能力は、「コミュニケーション能力」（53%）、「持続力・継続力」（51%）、「マナーや礼儀」（49%）が多く、割合の違いはあるものの、「社会（職場）で必要とされていると感じる能力」で選ばれた項目と一致していた。

一方、卒業生が社会（職場）で必要だと感じている能力・態度であるにもかかわらず、自分が修得しているとあまり感じていない能力は、図1にて赤字で示している「向上心・前向きさ」、「一般的な教養」、「コンピューターの操作能力」であった。これらは、身につける機会を提供すべく本学としてもこれまで以上に取り組む必要があるといえよう。

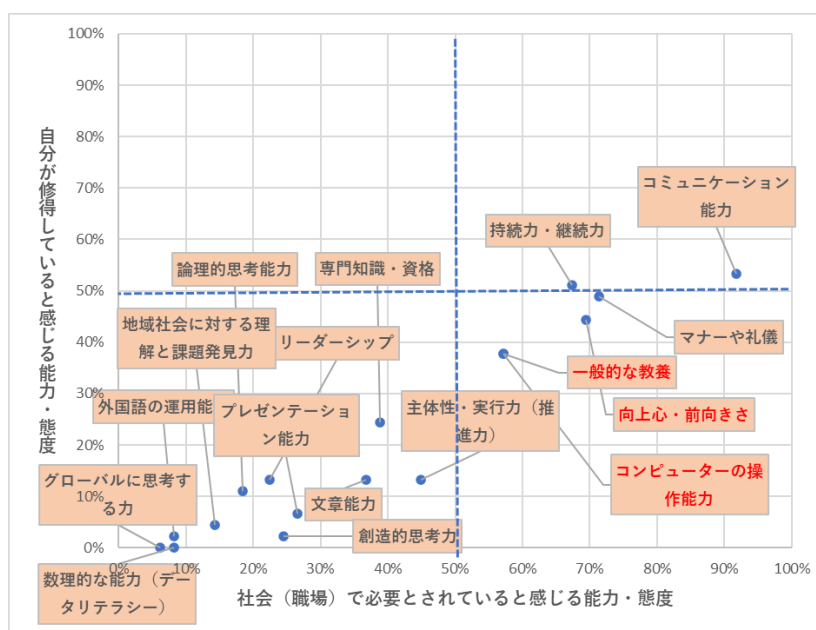


図1.本学卒業生が修得している能力・態度と企業等のニーズの対比（就業後2年目）

また、「Q14. 卒業後の状況を踏まえて、本学の教育で特に力を注ぐとよいと思う教育分野(複数回答可)」という質問に対する回答は、高い順に「問題把握・問題解決能力」(51%)、「一般的な教養」(43%)があげられた。

同じ対象者に対して、2020年度の卒業時に実施した「松本大学卒業時アンケート」の「質問31.もっと身につけなかったと思う能力や姿勢・態度」に対する回答では、「語学力」(33%)、「IT活用能力」(31%)、「プレゼンテーション能力」(30%)、「リーダーシップ」(28%)、「一般的な教養」(27%)等が上位であった。このことから、実際に働きだしてから必要性を感じる能力・態度も低くなったもの、「IT活用能力」や「一般的な教養」については、就業後も引き続き卒業生自身が身につける必要性を感じているといえそうである<sup>1</sup>。

#### 4. 本学の使命・目的とDPについて

回答いただいた卒業生が現在おかれている状況を踏まえたうえで、本学の使命・目的やDPの達成状況について尋ねたところ、「達成している」と「まあまあ達成している」との回答を合わせた割合は、それぞれ以下のとおりである。

- ・使命・目的「地域社会に貢献できる人材を育成」…75%

<sup>1</sup> 本アンケートの「Q.13 自分が不足していると感じる能力・態度(複数回答可)」への回答でも「外国語の運用能力」(53%)、「プレゼンテーション能力」(39%)、「リーダーシップ」(41%)は上位であった。ここでは、仕事をしていくうえで求められる能力・態度と、自分自身が身につけていると感じる能力・態度との対比に焦点を当てるため、「Q12. 自分が修得していると感じる能力・態度等(複数選択可)」との対比を分析した。

- ・ DP①「地域社会に貢献できる人材を育成」…84%
- ・ DP②「現代社会を広い視野で分析し、自ら判断・行動できる能力を身につけている」…82%
- ・ DP③「博士・修士・あるいは学士として社会の期待に応えられる専門的力量を身につけている」…75%

本学の使命・目的や DP の達成状況について、おおむね 8 割前後の卒業生が肯定的に評価しており、また、「Q23.あなたは卒業した学部学科に入学してよかったですか?」という質問に対して、「すごく思う」「まあまあ思う」と回答した卒業生が 96%に上ることから、卒業生の本学への満足度は高いと評価してもよいように思われる。

## 5.今後の課題

本アンケートに回答いただいた卒業生の多くが、使命・目的や DP を達成できていると感じており、大学に対する満足度が高く、本学としては喜ばしい結果であった。また、「向上心・前向きさ」、「一般的な教養」、「コンピューターの操作能力」等を身につける必要性を感じている卒業生が多く、今後の本学の教育で特に力を注ぐとよいと思う分野として「問題把握・問題解決能力」や、「一般的な教養」をあげる卒業生が多いことも確認でき、今後の教学改革へ貴重な意見を得ることができた。

しかしながら、本アンケートの回答率が 14.6%と低いため、卒業生全体の意見反映としてではなく、一参考としてとらえ、進路先アンケートやその他の指標と合わせさらなる分析が求められる。また、次年度以降、回答率をあげる工夫が必要となってくる。

「2022 年度 松本大学 卒業生アンケート（2 年目）調査結果」

---

2022 年（令和 4 年）12 月 20 日 発行

編集・発行：松本大学 内部質保証室

---

\*無断転載を禁じます。